

授業に含まれている内容・要素	授業回 講義内容	
<p>(1) 現在進行中の社会変化（第4次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等）に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている</p>	1-1	<p>第4次産業革命/Society5.0/知識集約型社会/データ駆動型社会「データコミュニケーション入門」 AI（知能とはなにか）、AI-Readyな社会「データコミュニケーション入門」 AIとの共存「データコミュニケーション入門」</p>
	1-6	<p>機械学習、AIの発展の歴史、ニューラルネットワークとディープラーニング「データコミュニケーション入門」 JMOOCの動画（AI活用人材育成講座のなかの「活用講座事例集1 企画・マーケティング、営業・販売・サービスで活用されるAI」）を活用した学習「データコミュニケーション入門」</p>
<p>(2) 「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得る</p>	1-2	<p>データ（調査/実験/ログ/観測）、サンプリング、データの所有者（1、2、3次データ、オープンデータ）、ビッグデータ「データコミュニケーション入門」</p>
	1-3	<p>仮説検証PDCAサイクル「データコミュニケーション入門」</p>
<p>(3) 様々なデータ利活用の現場におけるデータ活用事例が示され、様々な適用領域（流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等）の知見と組み合わせることで価値を創出するもの</p>	1-4	<p>汎用AIと特化型AI（強いAIと弱いAI）「データコミュニケーション入門」 JMOOCの動画のキーワードについて探究学習（需要予測と数理最適化、スクレイピングなど）「データコミュニケーション入門」</p>
	1-5	<p>データサイエンティストの仕事、データ分析のプロセス「データコミュニケーション入門」 JMOOCの動画（AI活用人材育成講座のなかの「活用講座事例集1 企画・マーケティング、営業・販売・サービスで活用されるAI」）を活用した学習「データコミュニケーション入門」</p>
<p>(4) 活用に当たっての様々な留意事項（ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等）を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする</p>	3-1	<p>「データ化が進む未来」におけるデータ利用と個人情報保護「データコミュニケーション入門」 情報倫理、個人情報の保護について（AI社会原則）「データコミュニケーション入門」</p>
	3-2	<p>個人情報の流出事件の事例紹介「データコミュニケーション入門」</p>
<p>(5) 実データ・実課題（学術データ等を含む）を用いた演習など、社会での事例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの</p>	2-1	<p>データを読み解くリテラシー「データコミュニケーション入門」 母集団と標本、相関関係と因果関係「データコミュニケーション入門」 ※代表値（平均値、中央値、最頻値）、ばらつき（分散、標準偏差、偏差平均）、データの種類と尺度水準、正規化、クロス表と散布図「データコミュニケーション入門」（授業外学習教材）</p>
	2-2	<p>データ分析演習④（データの視覚化、さまざまなグラフの作り方）「データコミュニケーション入門」 データ分析演習⑤（総合演習、複合グラフを使った可視化、vlookupを使ったデータ抽出）「データコミュニケーション入門」</p>
	2-3	<p>データ分析演習①（Excelの使い方）「データコミュニケーション入門」 データ分析演習②（平均値、分散などの算出の仕方、IF関数）「データコミュニケーション入門」 データ分析演習③（クロス集計、COUNTIFS関数）「データコミュニケーション入門」</p>